

は な 華

HanaHana

VOL. 2
2018

社会福祉法人
三幸福社会
広報誌「はな華」





Pick Up!

介護の仕事をしていて良かったと思える瞬間！

文

清華苑デイサービス
生活相談員 佃実穂

ご利用者と過ごす毎日は、学びがあり、笑いがあり、充実した時間ですが、夕方ご利用者を無事にご自宅に送り届け、帰苑するとホッと気持ち緩んだのも束の間、その後再び自身の業務と向き合う。そんな慌ただしい日々が続くと、少々お疲れモードに入ってしまう自分もいます。

先日、1日の仕事を終了し、やれやれとPCから目を離し席を立った時、目の前のテーブルに置いてあった1枚の表彰状が目にとまりました。この表彰状はある目的で使用しようと、事前にご利用者に手書きして頂いたものです。

その表彰状には、少し震えるような線で、少々列を乱しながら「あなたはよくがんばりました」と書かれていました。そんな時、目にとまったこの文面

からは、今そこに居ないのに、ご利用者から労いの言葉を頂いた気分になりました。

ご利用者は、いつだって私たち職員の原動力です。ご利用者が制作された作品、書かれた文字からも、その方の思いや力強さを感じます。ご利用者は、私たちの仕事振りもよく見ておられ「ありがとう」「ご苦労さん」「気をつけて帰ってね」そんな温かい言葉をたくさんかけて下さいます。そんな人生の大先輩であるご利用者皆さんの優しい思いを受けながら、仕事ができる事に感謝の気持ち湧いてきて、この思いも私の原動力となっているのだと感じています。

これからも、清華苑で出会った皆様とのご縁を大切に、この仕事に励んでいきたいと思えました。

清華苑デイサービスセンター

生活相談員 佃実穂





清華苑デイサービスセンター 【併設施設：特別養護老人ホーム・ショートステイ・ケアハウス】

平成元年に明石市で最初に開業したデイサービスです。定員は17名の少人数地域密着型。営業日は月～土。
 (祝日も営業しています) 心が落ち着けるアットホームな雰囲気な施設です。季節を取り入れた行事の実施
 や地域のボランティアさんや学校との交流も盛んに行っています。

お問い合わせ 清華苑デイサービスセンター Tel.078-934-0801

清華苑と地域をつなぐ

清華苑



ふくし相談センター開設

清華苑ふくし相談センターって

どんなところなの？



斧相談員

松井相談員

平成30年10月から『清華苑ふくし相談センター』がスタートしました。福祉に関する相談窓口だけではなく、ボランティアや学生の皆さん、地域の皆さんなど、様々なニーズに応じていきます。まだまだ始まったばかりですが、皆さまのお役に立てる活動はできませんが、地域の皆さんと一緒に育てていきたいと考えていますので是非お気軽にご相談下さい。

ボ ボランティアセンター

清華苑でのボランティアを希望する皆さんの受付窓口です。希望する内容に合ったボランティアをご紹介します。

また今後はボランティアの育成（資格取得のサポートなど）も取り組んでいく予定です。興味がある方のご相談にも応じます。学生の皆さんの申し込みも大歓迎です。



がくせい支援センター

学

学生の皆さんが「うれしいな」と思う取り組みをしていきます。お仕事体験やボランティアの受入、学習スペースの提供や福祉の将来性や仕事に関する相談など。学生の皆さんからもアイデアをいただきながら進めていきます。



仕 仕事と介護の両立

サポートセンター

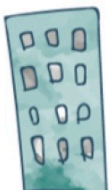
家族の介護のために仕事を辞める「介護離職」を余儀なくされる方が年間10万人にいたると言われています。もしかしたら、うまくサービスを利用すれば仕事を辞めずに済んだ方もいたかもしれません。全て解決することは難しいですが、両立をサポートできるように困っている方の相談に乗り、様々なサービスの活用についてアドバイスさせていただきます。

み

みんなの学び場&語り場

JR大久保駅前の事業所（大久保苑）を拠点として、地域の皆さんが気軽に学んだり語ったりする場を創っていきます。

現在は取り組みの一環として「まちライブラリー」を展開し、本を通して『場』を創るうとしています。皆さんの生活に役立つ各種教室の開催も予定しています。



具体的な機能を「紹介」

生

生活の困りごと相談所

日々の生活の中で困りごとがあった場合に気軽に相談していただく窓口です。
私たちが解決できないときは行政を含めて適切な機関をご紹介します。



地

地域サロンの運営

地域の皆さんを対象としたサロン等の運営をサポートします。
現在は男性介護者を対象とした「男の介護サロン」（偶数月に1回、第3水曜日 大久保苑）や「認知症カフェ」（毎月第4木曜日 喫茶カフェマローネさん）に専門職を派遣しています。



福

福祉の出張相談・講座

勉強会に講師を派遣したり、イベントで相談ブースを出展するなど地域に向かいしていきます。地域の学校や自治会、企業など、実施主体は問いません。

介

介護体験・見学の受付

「どんなサービスがあるのか知りたい」という方には法人内施設の見学を、「施設ではどんな風に1日を過ごすのか知りたい」という方には法人内施設の体験を受け入れています。どんな風に働いているのか知りたいという方には、お仕事体験も随時受け入れています。



専

専門職向け総合相談窓口

地域の医療福祉専門職の皆さんが、もし「清華苑のどの事業所に相談すれば良いか分からない」と困ったときは、まずご相談ください。
コンシユルジュ機能として、センターの職員が適切に法人内の担当者へつなぎます。



MAP



清華苑心くし相談センター

住所 明石市大久保町江井島1649-1

Tel 078-938-0770

← 魚住

谷池

明姫幹線道路

大西脳神経外科病院

C-1 グランプリ優勝への道



事例発表者 清華苑養力センター 飯貝 和成 (左) 大中 由宣 (右)

「C-1グランプリ」とは、介護の日（11月11日）を記念し、高齢者や障がい者、そのご家族の生活の質の更なる向上に日々努める介護職員の取り組み事例を、広く一般の皆様に見ていただき、介護の仕事を身近に感じてもらうこと、そして、介護職員が自らのケアを振り返る機会とすることで、新たな気づき・発見をして仕事への更なる活力に繋げていくことを目的とした大会です。

毎年、「利用者さんと介護職員が笑顔になった事例」というテーマで県内の介護事業所が書類選考とプレゼンテーション審査を経て本選出場を目指します。

三幸福社会は2年前に初めて、「特別養護老人ホーム清華苑」の職員が応募しましたが書類選考で落選してしまいました。その悔しさをバネに同じメンバーで臨んだ昨年度は、書類選考、プレゼンテーション審査を通過し、本選で第二位となり優秀賞を頂くことができました。

した。そして、今年度は新たに「老人保健施設 清華苑養力センター」の職員が『職業特性を踏まえたアプローチによる成果』というテーマで2年連続の本選出場（11月17日@兵庫県福祉センター）を果たしました。次年度以降も「利用者さんと介護職員が笑顔になった事例」を発信していきたいと思えます。（法人総務 田村智之）

★事例発表者のコメント★

「今回の事例では特にリハビリ職が提供するリハビリについて、その根拠を共有することから始めました。事例作成の取り組みにおいて専門性のすり合わせのような作業ができたことが一番の収穫です。本当に貴重な機会となりました。しかし、グランプリ受賞の忘れ物をしてきましたので次回は必ずリベンジをしたいと考えています。乞うご期待下さい！」

（清華苑養力センター 大中由宣）

清華苑の介護予防教室

介護に興味のある方や地域の方々に介護に関する知識や技術をお伝えする介護予防教室を地域で開催しています。介護や病気に関する知識から介護保険制度の利用法、介助のコツなどを老人保健施設清華苑養力センターのスタッフがお伝えします。

次回開催 「介護施設の種類・利用方法について」

日時／平成31年1月27日(日) 13時30分～

場所／小規模多機能型居宅介護 大久保苑

お申込み方法などは、当法人ホームページや施設内のポスター掲示などでお知らせします。皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

まちライブラリーを開設

小規模多機能型居宅介護 大久保苑では地域交流活動の一環として、まちライブラリーを開設します。読み終わった本、お勧め本の寄贈を受け付けます。それをまたほかの方へ無料で貸し出す仕組みです。本には寄贈いただいたオーナーからのおすすめメッセージをつけていただく事も出来ます。それを読んで借りるかどうかの参考にしたり、いつも読まない本を読むきっかけになると思います。もし、あなたのご自宅に読み終わった本があったら寄贈していただけますか？各施設の事務所にて本の寄贈受付を始めます。

小さな本棚が
まちのあちこちにあることで、
もっとまちが面白くなる！



法人内合同研修を開催しました

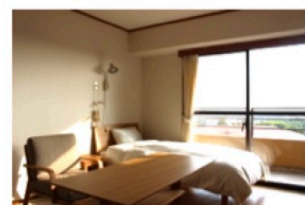
三幸福社会では定期的に外部講師を招いて法人合同研修会を開催しています。今年度は弁護士の先生を招き「虐待防止」や「ハラスメント防止」について法的な視点で学びを深めました。ご利用者、それに職員の安全安心のためにも大切なテーマだと考えています。また「接遇・マナー研修」では、単にノウハウを学ぶのではなく、『なぜ介護現場で接遇・マナーが大切なのか』という視点で理解を深めました。

体験入居ルームが完成しました

ケアハウス 清華苑シルバーライフには、体験入居ができるお部屋があります。私達は、体験入居のお部屋を作るにあたり、転倒しやすい、重たい物が持てない、腰が屈めにくいなど高齢者の特性を踏まえて、機能性や安全性を重視した住まいの在り方を提案していきたいと考えました。そこで、無印良品のMUJI SUPPORTサービスを利用して家具の選定や収納のレイアウトをインテリアアドバイザーの方に相談する事にしました。お部屋のコンセプトは、「より快適に」。どのような家具をどのように配置をすれば、限られた空間を最大限に活用する事が出来るのか。居心地が良く、丈夫で機能的な家具として最適な物は何か。押し入れやクローゼットの収納の仕方についてもアドバイスさせて頂きたいと思います。体験入居では、宿泊可能なお部屋でお過ごし頂き、入居者様と同じように寝食を共にする事が出来ます。今まで生活されていたお住まいの場を移し、新しい環境で生活する事はとても大きな不安を抱えておられる事だと思います。体験入居を通じて少しでもその不安が解消する事が出来れば幸いです。施設見学や体験入居の詳細についてどうぞお気軽にお問い合わせ下さい。

お問合せ ケアハウス 清華苑シルバーライフ

TEL 078-934-0600



インターンシップ受付中！

三幸福社会ではインターンシップ（職業体験）の受け入れを積極的に行っています。介護の仕事を目指している方はもちろんのこと、介護の仕事に興味のある方も含めてどなたでも（学部や学年は問いません）対応しています。介護未経験や、はじめての方でも安心して参加できるように『はじめての福祉コース』もご用意しています。詳しくはホームページをご覧ください。



法人オリジナルキャラクター

ゴスケ誕生！



法人設立30周年を記念して公式マスコットキャラクターを制作しました。

名前は、**ゴスケ** といいます。

ゴスケの名前の由来は、ズバリ「介護」から。

介護という字を逆に読むと・・・「護介」 オオッ！

ゴスケ！なんとも力強くて頼もしいネーミング！

ゴスケは私たちスタッフの分身です。

皆さんにとって身近で頼りがいのある存在になれば嬉しいです。

これから SNS や広報誌などいろんな場面で登場します。

三幸福社会のキャラクター「ゴスケ」をどうぞ宜しくお願いします！

Hanahana

社会福祉法人 三幸福社会 広報誌「はな華」
第2号 2018年12月15日発行

発行 社会福祉法人 三幸福社会 広報委員会
〒674-1005 明石市大久保町大窪3104-1
TEL 078-1934-0800 URL <http://seikaen.jp/>